



Vol.
2

一発行一

令和2年11月1日

かえるの郷トライアスロン IN かわうちを開催しました！

R2.8/30(日)

新型コロナウイルスの影響が懸念され、6月の開催を見送りしておりました、「かえるの郷トライアスロン in かわうち」を8月30日（日）にかわうちもりたろうプールを中心に開催を致しました。

大会は福島県民限定で、募集定員を100名と全大会よりも定員数を減らし、コースも短縮しました。部門をトライアスロン部門とアクアスロン部門の2部門に分け密集を避ける・健康チェックシートの提出と検温を義務付けるなどの感染症対策を行い、全体的に縮小した開催となりました。

小学3年生から72歳まで幅広い年代の方が参加し、コロナ禍で沈んだ空気を払拭するような盛り上がりとなりました。



▲トライアスロン部門 <バイク>



▲トライアスロン部門 <スイム>



▲トライアスロン部門 <ラン>



▲会長挨拶をする
日本トライアスロン連合会長 岩城光英氏

高田島ふるさと支え合い協議会が発足！

住民の立ち上がりによって第一区行政区、高田島老人クラブ、高田島婦人会が中心となって「高田島ふるさと支え合い協議会」が発足し、その初代会長に坪井利一・高田島老人クラブ会長が着任しました。

この協議会には、かわうちラボや福島大学、さらに村社協も協力することになり主な活動は地域内での①声掛け、見守り、②助け合い、③地域サロン等を通じて交流活動を活発に行い、最終的には地域づくりを加速することが目的です。

発足を記念し10月3日（土）午前10時から第一区集会所において福島大学の鈴木典夫教授が「ふるさと支え合いプロジェクトとは！」と題して講演会を

行い、これには地域住民26名が出席し、今後の活動のヒントを得ることができました。



かわうちラボ 今年度の活動方針について

6月の社員総会

去る6月25日に一般社団法人かわうちラボの社員総会を開催し、依然として新型コロナウィルス感染症が猛威を振るっている中で、どう向き合っていくかの課題もありますが、今年度の現状を見据えてのかわうちラボの活動方針は、次のとおりです。

事務所となっているたかやま俱楽部▶



昨年7月に職員配置から1年が過ぎ、そして原発事故から9年が経過し、住基人口は3,038人から2,560人と470人減少しました。また村内生活者は、全村避難から一年後の平成24年4月に97人の帰村から始まり、平成30年1月までは右肩上がりの2,202人をピークしました。しかしここ2年は逆に右肩下がりとなり令和2年3月は2,054人と減少を続けているのが現実です。当然、人口が減少するということは、税収も伸びず地域経済は下降し、合わせて地域衰退の原因に繋がると思われることから、これを食い止めるのも一つの手段です。

またこれまでと同様に交流人口の拡大はもちろんのこと、企業誘致などで関係人口もいかに拡大していくかが活動のポイントとなります。そのため2年目を迎えるにあたっての活動は、定款に定める目的や事業に加え、役場をはじめ村内各種団体や関係機関との連携のもと、地域資源を活かした新たな産業づくりを推進し、定住と交流、さらに関係

人口拡大しながら若者をはじめ、村民一人ひとりが希望と誇りをもって暮らせるような魅力ある村を目指すための様々な事業を推進致しますので、村民の皆様にもご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。



令和2年度において新たに取り組む事業

①定住人口拡大

空き家・空き地バンク事業

②交流人口と地域の活性化

ふる里かわうち会運営事業

③地域活性化と地場産品開発

かわうち酒宴（さかもり）会運営事業

④交流人口拡大

川内高原 FUN ラン事業

⑤農家所得拡大と財源確保

ふるさと納税制度の返礼品開発事業

⑥交流人口拡大

トライアスロン大会事業

⑦福島大学をはじめ各種大学等と連携して 交流の場の確保事業

⑧情報発信事業としてかわうちラボ広報誌 発行事業（年間4回予定）

不要となった空き家・空き地バンク事業にご協力をお願いします

村では、村内の空き家・空き地の情報を、利活用希望者（消費者）の皆様に紹介する事業を行っています。

定住人口の拡大を図るため、今年度よりかわうちラボが村から受託し、取り組んでおります。村内の皆様で不要になった空き地や空き家がありましたら是非、かわうちラボにご連絡をいただきたいと思います。

事務局のラボでは、それを宅建業者に紹介しながらホームページで幅広く利用者にご案内することで、提供者の所得拡大に繋げて参りたいと思います。是非、ご協力をお願いいたします。

問合せ先：かわうちラボ TEL0240-23-7040

登録番号6番の物件
(詳しくは HP 記載)



令和2年度 ふる里かわうち会の事業計画について

令和2年10月8日（木）に、ふる里かわうち会の役員会を行いました。

前回の役員会で決定した活動方針についての協議を行った結果は以下のとおりです。

①年会費 2,000 円を本年度から徴収することと、会員415名の再確認をすることについて

►7月以降、コロナ禍が拡大していることから、今年度は見送りとする。

②村民との交流と交流人口拡大のための協力をすることについて・川内三大祭りへの招待やかえるマラソン大会へのボランティア交流など

►これも上記同様に、首都圏との往来によって福島県でも感染者が増加しているとの福島県発表と村民感情が複雑なことから、現段階では実施することが難しい。

③ふる里かわうち会の総会の実施について

前回の役員会では、11月1日（日）のかわうち祭りへの参加と合わせ、前日の10月31日（土）にいわなの郷体験交流館で実施することで承認された。

►9月10日に村長と会長の協議の中で、感染拡大を防止するため「中止」とした。

④首都圏避難者と役員との交流会について

►11月3日（文化の日）の午前10時半から、居酒屋かわうちで開催する。

⑤会員全員にメールアドレスを照会し、村からの情報を発信することについて

前回の役員会後の8月から実施する方向にあつたが、

これもコロナ禍のため大部分のイベントが中止するなか、様子を伺っていた。

►往復はがきで「総会中止」のお知らせと情報発信のためのメールアドレス照会を兼ねて10月20日頃発送することとする。また、郵便での情報発信は今年度は中止とする。



▲居酒屋かわうちでのふる里かわうち会役員会の様子

ふる里かわうち会 今後の予定

■ 首都圏避難者と役員交流会

2020年11月3日（文化の日）

川内村の現在の状況と今後の村づくりについて、村長からの報告と説明。川内村への帰還を促進するための交流会を行います。

川内高原 FUN ラン参加者募集！

今年3月までに第3回目となるランナーズヴィレッジ FUN ランニングを行いましたが、今回から、川内高原 FUN ランとして新たに実施致します。

●【第1回】2020年11月14日(土)～15日(日)

●【第2回】2020年12月5日(土)～6月(日)

川内高原 FUN ランは、「走る」×「ふれあい」×「食べる」×「体験」×「泊まる」をテーマに、川内村の魅力を発信していくイベントとなります。

今回は募集定員20名で、福島大学の学生との交流も醍醐味となっています。近日、かわうちラボ HP にて募集いたしますのでぜひご参加ください。



秋のヨータシプチマルシェ開催

令和2年10月31日(土)に、合同会社かわうち屋主催で、川内村複合商業施設 YO-TASHI にて「秋のヨータシプチマルシェ」を開催しました。

かわうちラボは協賛としてチラシの作成、当日のお手伝い等を致しました。

かわうち屋では、シーズンごとにマルシェを行う予定とのことです。



▼前回8月のマルシェの様子



第5回川内の郷かえるマラソン大会について

令和2年9月27日(日)に開催を予定しておりました標記大会につきましては、現在、福島県内の新型コロナウイルス感染拡大の中で、参加者やボランティア等の皆様の安心・安全を第一に考え、苦渋の決断となりますが「中止」とさせていただきました。福島県内では大都市との往来等を通して感染していると発表されていることから、村民皆様の動搖もあり、また、参加者様と村民とのコラボレーションが売りの「かえるマラソン」を来年に延期しようとの機運が高まっていることが背景にあります。参加者の皆様、どうか趣旨をご理解いただき、安全・安心を確保し、来年の大会にまたエントリーを頂きたく、お願ひ申し上げます。

本大会に向けてトレーニングに励み、調整された皆様に心からお詫びを申し上げます。

かわうち酒宴〈さかもり〉会 会員募集延期について

かわうちラボが事務局として、このたび「かわうち酒宴（さかもり）会」が発足しました。この会は、これまで村内で造られた蕎麦ビールや歸宴（かえるのうたげ）、それから高田島ワインヤードでのワインぶどう栽培も果敢に行われ、今年はいよいよ「かわうちワイン」も現実化することから、これら一過性に終わることのないように、川内村の新たな特産品開発に寄与しながら、酒を愛し、村を愛し、そして会員相互の親睦と地域の活性化を図る目的としておりますので、村内外の方々でご賛同をいただける皆様は是非、ご入会をご案内いたします。※下記かわうちラボホームページより詳細をご覧になれます。

発行者・お問い合わせ先



一般社団法人
かわうちラボ

住所：福島県双葉郡川内村大字上川内字町分 282-6
TEL 0240-23-7040/FAX 0240-23-7048
ホームページ：<https://www.k-labo.or.jp/>

facebook



instagram

